

# さかわ町議会

Vol.91

発行 高知県佐川町議会

一般会計6月補正予算 ..... P2

6月定例会：一般質問に8人... P6



表紙紹介はP14

今回の表紙：「一般社団法人 さかわ観光協会」のみなさん

# 一般会計 6月補正予算 2億4,338万円の 増額補正を可決

6月定例会は、6月3日から9日までの会期で行いました。

報告2件、令和4年度の補正予算をはじめ、契約締結、陳情など議案13件を審議し採決の結果、陳情1件を除く12件を、賛成全員で可決しました。

令和4年度6月補正予算 (単位：円)

| 会計名            | 補正額      | 補正後の額     |
|----------------|----------|-----------|
| 一般会計           | 2億4,338万 | 94億5,817万 |
| 特別会計<br>国民健康保険 | 53万      | 17億7,395万 |
| 介護保険           | 300万     | 18億4,730万 |
| 後期高齢者医療事業      | 3万       | 2億5,240万  |
| 水道事業           | △125万    | 4億4,587万  |

6月定例会で決まりました

## 物品購入契約締結

消防団ポンプ自動車の購入

(契約の方法)

指名競争入札

(契約金額)

2937万円

(契約の相手方)

株式会社 藤島



佐川町立学校給食共同調理場  
真空冷却機・消毒保管機入替  
業務

(契約の方法)

指名競争入札

(契約金額)

1284万8千円

(契約の相手方)

株式会社 中西製作所

松山営業所

## 工事請負契約締結

「まきのさんの道の駅」

佐川 建設工事

(契約の方法)

一般競争入札

(契約金額)

8億630万円

(契約の相手)

株式会社 岸之上工務店

## 計画策定

## 加茂辺地に係る総合整備計画の計画変更

令和3年度から令和12年度までの10年間で、加茂地区の町道、橋梁、産業振興施設及び集会施設を整備するにあたり、辺地に係る法律の規定により、総合整備計画を変更する。



改修待たれる橋梁

尾川・斗賀野辺地に係る総合整備計画の策定

令和4年度から令和9年度までの6年間で、尾川・斗賀野地区の町道、橋梁及び飲用水供給施設を整備するにあたり、辺地に係る法律の規定により、総合整備計画を策定する。



プレミアム付き商品券  
事業に係る経費。販売数  
2万5千冊



地域経済活性化  
応援事業  
5215万円

6月  
補正予算  
ピックアップ



牧野公園の整備活動

草花ガイド育成・運営  
に要する経費や情報発  
信・おもてなし強化、町  
ブランドینگ、町内観  
光周遊に要する経費等。  
また、青山文庫等の観  
光施設磨き上げにかかる  
経費。

牧野富太郎博士  
顕彰事業  
1億4330万円

低所得者の子育て世帯  
へへの給付金に要する経  
費。(児童一人あたり一  
律5万円)  
828万円  
特別給付金事業  
世帯に対する子育て  
世帯に対する子育て

空き家活用費補助事業  
費の限度額引き上げに伴  
う住宅改修補助金の増額  
及び要望件数増による増  
額補正



移住促進事業  
762万円

## 議員各位の意思表明

賛否表 (令和4年6月定例会)

○：賛成

●：反対

-：議長

欠：欠席

|                                                     | 齋藤<br>光 | 岡林<br>哲司 | 山本<br>和輝 | 田村<br>幸生 | 橋元<br>陽一 | 宮崎知<br>恵子 | 西森<br>勝仁 | 下川<br>芳樹 | 坂本<br>玲子 | 森<br>正彦 | 松浦<br>隆起 | 岡村<br>統正 | 永田<br>耕朗 | 藤原<br>健祐 |
|-----------------------------------------------------|---------|----------|----------|----------|----------|-----------|----------|----------|----------|---------|----------|----------|----------|----------|
| 令和4年度佐川町一般会計補正予算(第2号)                               | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○         | -        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        |
| 令和4年度佐川町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)                         | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○         | -        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        |
| 令和4年度佐川町介護保険特別会計補正予算(第1号)                           | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○         | -        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        |
| 令和4年度佐川町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)                        | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○         | -        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        |
| 令和4年度佐川町水道会計補正予算(第1号)                               | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○         | -        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        |
| 佐川町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について                          | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○         | -        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        |
| 加茂辺地に係る総合整備計画の策定について                                | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○         | -        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        |
| 尾川・斗賀野辺地に係る総合整備計画の策定について                            | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○         | -        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        |
| 物品購入契約の締結について(消防ポンプ自動車)                             | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○         | -        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        |
| 物品購入契約の締結について(学校給食調理場 真空冷却機<br>消毒保管機)               | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○         | -        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        |
| 工事請負契約の締結について(まきのさんの道の駅・佐川)                         | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○         | -        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        |
| 特別職の職員の給与及び報酬並びに旅費及び費用弁償に関す<br>る条例の一部を改正する条例の制定について | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○         | -        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        |
| 国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する意見書の提出<br>を求める陳情              | ●       | ●        | ○        | ○        | ●        | ○         | -        | ●        | ●        | ●       | ●        | ●        | ○        | ●        |

# ここを 聞いてみた

## 議案質疑

提出議案に対して、各議員から出された質問の主なものを紹介します。

### 令和4年度 一般会計補正予算

永田議員 町営住宅管理費341万2千円で、何世帯のシャワー設置が可能か。また今後の見通しは。片岡総務課長 池田団地の22世帯を対象として1軒15万5千円である。

来年度、富士見団地を実施する予定だ。

橋元議員 商工費の情報発信・おもてなし強化等委託料6千648万2千円の概要の説明を求める。

また給与明細書での正規職員について短時間勤務9人と117人の職域の配置人数の説明を求める。

岡田まちづくり推進課長 牧野富太郎博士顕彰事業での情報発信は、トータルデザインのキーとなるデザイン、PR動画、パンフレット、インバウンド関係の製作物、旅行代理店の商品づくりに伴う誘致、案内板関係のリニューアル、お土産の開

発など。

片岡総務課長 短時間勤務9名のうち、6部署に再任用職員を7名、任期付職員をまちづくり推進課と教育研究所に1名ずつ配置。117名は町長部局に92名、議会1名、教育委員会13名、給食センター18名、農業委員会2名、水道事業1名を配置。

岡林議員 情報発信おもてなし教科委託料の中の、トータルデザインの前予算はどの位か。どのような基準で委託業者を選定したのか。

岡田まちづくり推進課長 トータルデザインの委託料の見積もりは825万円。キーとなるデザインの作成、町内の装飾関連、グッズ関係の製作、PR動画など広報関連、全体のプロデュース業務を含んでいる。

業者の選定は、プロポーザルを実施しての選定が適正だと認識している。しかし時間に余裕がなく、総合計画のまちまる

ごと植物園の取組みや牧野公園関連事業の趣旨を理解している業者に、今後のスケジュール管理も含めて、随意契約で進める予定だ。

### 加茂辺地に係る 総合計画の変更

齋藤議員 産業振興施設とあるのは道の駅だと思うが、前回の総合計画より一般財源が約4億円増額されている。増額の内容の説明を求める。

下八川産業振興課長 昨年の計画の時点では基本設計もできていなかった。その後、基本設計、実施設計に基づく積算、資材の高騰、遊具公園整備の追加などで総額4億3千369万6千円になった。

### 尾川・斗賀野辺地に 係る総合計画の策定

岡村議員 古畑地区の水道の給水施設の整備について、関連する戸数は何軒か。また希望すれば参加できるのか。

藤本建設課長 古畑地区の給水世帯数は12世帯。地元で運営されているので、加入を希望する場合は、その代表に相談していただくことになる。

### まきのさんの道の駅・佐川 建設工事の契約の締結

橋元議員 競争入札で、約1億5千万円の差が出たことについて、どのように捉えているか。

田村副町長 入札のときに、各業者から見積もりの内訳を提出してもらう。当方の積算内容との差額については、資料を調べて報告する。

### 特別職の給与及び 報酬に関する条例

岡林議員 この減給案に関わり、処分を受けた課長は今、2カ月の停職処分が下っている。減給案の町長・副町長の減額はどのような基準で決定したのか。

町長・副町長にもこの問題についてしっかりと取り組んでほしい。

片岡町長 私と副町長については、今までの事例、過去の県内の事例を参考にして、10分の1の給料の減額とする条例改正にした。



まきのさんの道の駅・佐川イメージ図

## 学校給食の試食

総務文教委員会

5月2日、佐川中学校の協力で、子どもたちに大好評の給食を食べる機会が、教育長の段取りで実現しました。



大人も大満足の給食

最初に松岡和子栄養士から、アレルギーの子どもの「除去食」への対応について説明を受けました。

年々除去食対応の子どもの数が増えてきています。

以前、アレルギー給食の対応で2回、学校での配膳や食材発注で手違いが起きたことを踏まえて、発注・調理・配膳でのチェック体制を周知徹底

底しています。

除去食の対応が困難な日は、代替食の持参をお願いしています。

給食センターでは、毎月の献立表をもとに、アレルギー給食対応の子どもについて、すべての食材をチェックし、家庭に連絡して確認（ダブルチェック）します。また学校に確認表を届け、子どものクラス担任や給食担当者が確認します。

除去食を入れた保温容器に子どものネームカードを貼り、配送します。

献立、調理、配送の段階で二重三重の確認を毎日行います。



異物混入手作業でチェック

食材からの異物混入を防ぐ作業で特に注目したのが、じゃこを食材に使う場面でした。エビアレルギーの人のためにエビの稚魚、エビを食べた

またビニール片などの異物混入がないかを手作業でチェックしていきます。

給食センターでは、子どもたちの食といのちを守るために、大変な作業をされていることが分かりました。

またアレルギー担当の調理員は黄色エプロンを付け、調理場内で互いに食材の取り扱いなどの注意喚起をしながら動いています。新任の調理員さんが奮闘されている姿も紹介されました。

食材は町内の二つのスーパーから購入し、はちきんの店を通じて地元野菜がたくさん使用されています。地産地消に最大限配慮して食材を確保しているとのこと。給食センターの皆さん、子どもたちのために

毎日ありがとうございます。



おいしくなーれ おいしくなーれ

## 高吾北組合議会

6月1日、第2回定例会が開催されました。組合長に越知町の小田保行町長を再選。

提出議案は一般会計補正予算など7件あり、すべての案件を可決。

①特別養護老人ホーム五葉荘の空調設備改修工事の入札結果、高知市のシステム空調株式会社が決まり、5千940万円で落札。②最終年度となる春日荘の照明のLED化や換気設備

の更新などの空調設備等改修工事は、1千617万円で響建設が落札。③清掃センターへのスプリング入りマットレス等の搬入状況は、4月は18件。シルバー人材センターに依頼して処理。④湖水園のトイレ、浴室改修工事は設計業者がライト岡田設計に決定などの組合長報告あり。

一般会計補正予算では、退職手当の掛金の率の変更により、総額1千31万5千円を減額。

## 国道33号通常総会

6月27日、国道33号整備促進期成同盟会通常総会が仁淀川町で開催されました。33号線沿いの全10市町村が加盟。

国交省の事業概要説明では、佐川町のJALミエール前の急カーブの改修工事は、用地を確保後に着工する。越知町の横倉大橋から横畠トンネル

を通るバイパス区間は舗装工事を同時に行い、年度内の開通を目指している。

国道33号、いのち越知ルート帯案は、①日高村のゴルフ場付近をトンネルで通り、黒岩小学校付近を通過する案、②JR土讃線付近を通り、佐川警察署付近を通過する案、③現道拡幅案の3案の説明。

役員改選で、会長に仁淀川町長、副会長に久万高原町長と越知町長、監事に砥部町長と佐川町議会議長を選任。

## 日高村佐川町学校組合議会

6月24日、第2回定例会が開催されました。補正予算の補正。また監査委員に識見を有する久保成悟氏と組合議会の下川芳樹氏を選任。





松浦 隆起 議員

## 問 ごみ出し支援事業 外部委託にすべきだ

答 委託による制度考えている

問 ごみ出し支援の取り組みは、高齢者の方が地域に安心して住み続けていくためにも、必要な取り組みだと考えている。

困っている人が困ったままとならないように、1日も早く、ごみ収集業



ごみ出し大変!!

者やシルバー人材センターなど外部委託する方法に切り替えるべきだ。

山本町民課長補佐 早急に現行制度を見直し、新しい支援制度を構築していきたい。

新たな制度についての方針は、委託による直接支援制度型を考えており、委託先として、シルバー人材センターや一般廃棄物収集運搬処理業者を考えている。実施時期については、来年度からと言わず、本年度途中からでも実施していきたい。

## 問 高齢者の移動支援対策、 どう考えているか

答 協議し、検討したい

問 ぐるぐるバスでは手が届いていない、交通手段から取り残された地域や町民の方に、どういった手立てを行っていくのか。この課題をクリアする方法としては主に3つ。1点目にデマンド方式、2点目にぐるぐるバスのコースの変更、3点目にタクシーチケットの配布が考えられる。対策をどう考えているのか。



より良いぐるぐるバスに

岡田まちづくり推進課長 公共交通空白地域の考え方について、しっかりと協議し、デマンドバスの併用が可能かどうか、しっかりと検討したい。

片岡町長 佐川町公共交通計画作りの段階での調査を踏まえ、タクシーチケットの配布について検討していきたい。

## 問 地域の高齢化に備えた取り組み 現状をどう捉えているか

答 打開策を考えたい

問 地域の高齢化により自治会を支える人材の減少や自治会活動の維持に影響が出始めている。地域の高齢化に備えた取り組みとして、現状をどう捉え、どういった点に問題意識を持っているのか。そして、自治会の今後について、現状を踏まえた上でどういった方向性を持って考え、何をなすべきと考えているのか。

岡田まちづくり推進課長 地域の活動を担っていたりしている方の高齢化や自治会長がなかなか決まらないなどの相談が寄せられている。しっかりと地域の実情を聞き取るなど目を向けながら、他の自治体での取り組みをしっかりと研究しながら、本町においての打開策を考えていきたい。





坂本 玲子 議員

問 新図書館建設への準備が着々と進んでいる。新しい図書館をつくるのに最も大切なのは人だ。図書館と発明ラボと融合を図り、一体的な運営を行うためには、コーディネーターの配置が必要。

答 図書館運営のためには正職司書の複数配置が必要だ。また魅力のある図書館にしていくには、継続的に新しい図書購入の予算が必要だ。どう考える。

片岡町長 図書館機能では司書の複数配置、交流機能では企画力や調整能力をもったコーディネーター的人材が必要。そういう配置を考えている。図書の予算については、計画的に予算を確保するよう努める。

問 今年夏には生徒指導提要が大幅に改訂される。これを機に佐川町内の学校で、校則・制服等の点検・見直しが必要だ。

答 学校の許可や理由を必要とせず、気軽に制服を選べる事で救われる子がいる。また校則見直しの過程に子どもが主体的に参加することで身近な課題を自ら解決するといった教育的意義がある。子どもの最善の利益は何かを考え、子どもたちが



子どもたちが安心して通える学校に

問 公共交通の充実が市民の切実な願いだ。しかし利用者が少なく以前と同様に空気を運ぶバスになっている。私はデマンド方式がいいと思う。もっと利用しやすいバスを目指して、運行方式を含めこの5年間の検証をしていく必要がある。

その他の質問  
・子どものマスク着用について

岡田まちづくり推進課長  
今年度の地域公共交通計画の策定の見直しの中で、地域の実情を考慮しながら、デマンドバスの運行とも比較しながら検討する。

## 問 新図書館 予算・人的配置大切

答 人材・予算確保していく



読みたい本に出会いたいな

## 問 生徒指導提要改定に伴い校則・制服の点検、見直しを

答 指導・助言をしていく

濱田教育長 実態にに応じての見直しは必要だ。学校には改訂の趣旨を伝え、指導・助言をする。子どもたちは主体的に生きていく力が必要。校則が必要か、どう変えていくか、子どもたちが主体的に考えるようリードしていく。

が喜んで通える学校を作っていくって欲しいと思うがどうか。

## 問 ぐるぐるバス 5年間の検証を

答 検討していく



住民の足になるように



橋元 陽一 議員

## 問 高北病院が地域医療を担っていく課題は

答 地域包括ケアの拠点として発展させること

問 今年3月に、国はコロナ禍で公立病院の果たした役割を踏まえ、機械的な統廃合を進めないとして、新たな改革プラン作成を求めてきた。その内容は。

地域医療を担う高北病院



今後、高北病院が地域医療を担っていく課題は。

池内病院事務局長 国は持続可能な地域医療体制を確保する見地から病院間の連携強化の検討を求めている。

高北病院は2018年に策定した新改革プランで病床改編をして高い病床利用率を維持して来た。今後の課題は、現体制で地域包括ケアの拠点として、各公立病院が担う役割、機能を明確化、最適化し連携強化を図る。

## 問 職員定数条例と職員配置の状況は

答 定数は専任266名、配置専任221名

問 昨年12月に7名の定数増をした職員定数条例について、定数増した区分と、10区分の定数と配置数、併せて会計年度職員の配置数の説明を求めらる。

法律に基づいて定めている学校用務員の配置の在り方について、検討を求める。

片岡総務課長 佐川町定数条例は町長事務部局で

片岡町長 学校用務員を会計年度職員として配置し、1、2年で代わらないようにしている。

学校用務員はなくてはならない職種である。

5増、教育機関で2増。10区分の合計は、専任職員266名、兼任職員29名。6月1日現在の職員数は、専任職員221名、兼任職員22名である（詳細の回答は、表1を参照）。

【表1】

| 区 分       | 専任職員    |         | 会計年度職員 |     |
|-----------|---------|---------|--------|-----|
|           | 条例      | 配置数     | フル     | パート |
| 1. 町長事務部局 | 109(1)  | 108(1)  | 10     | 74  |
| 2. 病院事業   | 115(1)  | 108     | 2      | 46  |
| 3. 議会     | 3       | 1       | 0      | 1   |
| 4. 教育機関   | 15      | 13      | 5      | 55  |
| 5. 学校職員   | 9       | 0       | 0      | 5   |
| 6. 学校給食   | 11      | 8       | 0      | 8   |
| 7. 農業委員会  | 3(1)    | 2       | 0      | 1   |
| 8. 選管     | 20(20)  | 20(20)  | 0      | 0   |
| 9. 監査事務局  | 3(3)    | 1(1)    | 0      | 0   |
| 10. 水道事業  | 7(3)    | 4(0)    | 0      | 0   |
| 合 計       | 266(29) | 221(22) | 17     | 190 |
|           | ( )は兼任数 |         |        |     |

## 問 新産廃建設に関する町民説明会はいつ

答 施工業者の決定後に

問 環境協定書に基づき結成された連絡協議会の構成メンバーは。

町民に向けた説明会の日程と内容について説明を求める。



完成イメージ

県整備専門委員会では施設本体工事費を約14億円削減したことについて、質疑・議論もない。確認書に基づく連携会議で、町民向けの説明会の検討を求める。

片岡町長 構成メンバーは加茂地区住民6名と加茂里づくり会長、議会から2名、副町長、町民課長、建設課長、県環境対策課長、エコサイクル高知佐川専務理事の14名。町全域の住民に向けて、工事の内容、着工時期、工事期間中の安全対策などの説明を施工業者決定後に予定している。協定書策定後、連絡会議は開催していない。

その他の質問  
・4回目のコロナワクチン接種の対策等について

・第2期佐川町歴史的風致維持校向上計画の概要等について





山本 和輝 議員

## 問 挨拶について

### 答 取り組んでいく

問 人と人をつなぐ第一歩はあいさつだ。役場館内に町民の皆さん、観光関係者、仕事で来館して役場の職員がすれ違う場合など、挨拶をする取り組みについて伺う。

片岡総務課長 信頼関係の第一歩、人と人をつなぐ第一歩はやはり挨拶である。



あいさつは大事

一人の人間として職場内に限らず、普段から笑顔で気持ちのよい挨拶ができるよう、一人ひとりが意識を持ち取り組む。

片岡町長 おもてなしの基本を中心とした研修なども開催し、職員の意識改革と行政サービスの向上につながる職員研修を実施し、人材育成に努めていく。

## 問 スプリング家具について

### 答 早急に周知を図る

問 スプリング入り家具など受け入れが可能と報告があり、ごみ出しチケットの配布時の有効期限も今年4月より1週間から1カ月に変更されたがどの様に幅広く周知していくか伺う。

また産業環境管理協会資源リサイクル推進センターが推進している小学生からの環境リサイクル学習などの取り組みを伺う。

山本町民課長補佐 スプリングとそれ以外を分けてなくても粗大ごみとして収集する。

ごみ出しチケット無料券は、4月から有効期限を1カ月と変更した。

早急に町のホームページや広報紙等にて掲載を行い、住民の皆様に周知を図る。



濱田教育長 最終処分場などでの見学を始めたとする学習について、早速、関係機関に問い合わせ、趣旨と実施内容などを各校に紹介し、実施に向けた検討を依頼する。

## 問 道の駅の対策は

### 答 安全対策実施し、集客力あるものに

問 国道33号線の事故を未然に防ぐ対策や、芝生広場や公園などに熱中症対策としてミストシャワー等の設置を求める。

また資材高騰により、公園に必須遊具のふわふわドームの遊具が減らないか予算を伺う。

地元観光バスのラッピング広告連携について伺う。

下八川産業振興課長 右折専用レーンの整備と高知市方面から侵入する左折専用レーンを整備し事故を未然に防ぐ道路表示



ふわふわドームのある公園

や標識を設置する。

また公園にミストシャワーの設置を含めて熱中症対策が出来る場所を検討したうえで整備し、誰もが楽しく遊べる公園にするために取り組んでいく。

片岡町長 補正予算なども対応し、しっかりと集客力のある公園にしていく。

岡田まちづくり推進課長 町オリジナルデザイン活用で観光バスへのラッピングなど十分に可能。

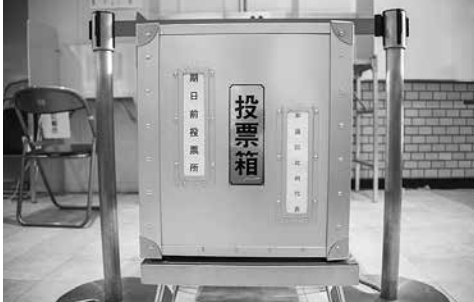
その他の質問  
・6次産業の取組みについてなど

宮崎 知恵子  
議員



## 問 若者の投票率について

答 出前授業や模擬投票を行った



片岡選挙管理委員会事務局長 令和3年度には、高知県選挙管理委員会の協力を得て、中学生や高校生を対象に出前授業や模擬投票を行った。

問 若者が、投票しないことで政策に偏りが生じる。地域、国家の重要な施策が知らないうちに決定されていく。政治は補償や分配だけでなく、経営の観点、新しく創造することなど、責任感を持つていただく事が、重要と思う。

佐川町の投票率向上の取り組みは。

## 問 国旗掲揚と愛国心教育について

答 理解、尊重する態度を養うよう配慮

片岡総務課長 国旗掲揚の設備がある町立施設は、役場、文化センター、

問 日本人として自然に日本を愛する気持ちを持つている。愛国心の表現の機会として祝日には公的機関において、掲揚を考へていただきたい。

また国旗、君が代の教育は日本をより好きになるための重要な内容と考えるが現状を聞か。

片岡町長 現在の厳しく不安定な情勢の中で、原点である日本国に誇りと愛着を持ち、我が国の歴史、伝統、文化を尊重し、郷土を愛し、関心や理解を深める事が必要と考えている。

濱田教育長 グローバル化が進んでいる中で、国際社会に生きる自覚を持ち、国を愛する心や、我が国の国旗、国歌の意義を理解、尊重する態度を養うよう配慮している。

各小中学校。役場では、祝日には掲揚している。その他の施設は基本的に休館で難しい。



## 問 LGBTQ への対応について

答 話を聞き、研修等で理解を深める

問 高知県の人口は現在67万ぐらいでLGBTQの人数は日本国内に70万〜80万人ぐらいいる。

幸福実現党は、多様な価値観や自由を尊重している。LGBTの方々が迫害されることがあつてはならないと教えている。

ただ社会規範や社会秩序を乱す自由を認めれば、普通の男女が生きにくく、逆差別のケースも起る。いきすぎた自由を推進することが解決に良いかどうかと考えるが、街はどのように対応するか？

片岡総務課長 セクシャルマイノリティーと呼ばれる人々が、生きづらさを感じing方々が多いと聞いている。相談があつた場合には、話を聞き、研修等を通して理解を深めていく。







田村 幸生 議員

**問** これからの佐川町農業振興の方向性や課題解決に向けた考え方を問う。

## 問 農業振興の方向性や考え方を問う

**答** 農家や地域のニーズに合わせた施策を展開

担い手の確保は重要、新規就農者向け補助制度の活用や県など開催の相談会へ参加し確保を行っている。

基幹作物の栽培面積や収穫量の維持、増加のため補助事業での支援を行う。また、オープン予定の道の駅を新たな販路とし所得向上につなげる。

圃場整備事業は、市の瀬、立野、馬の原エリアで実施に向け積極的に進めて行きたい。

片岡町長 農業環境を維持していくため中山間地域等直接支払制度や多面的機能支払交付金などの補助制度を継続し環境を整える。



整備予定地区

## 問 農業所得補償制度の保険料助成を

**答** 支援実施に向け制度設計

**問** 青色申告者への農業所得補償制度保険料の掛金補助について。

下八川産業振興課長 農業者の所得補償制度は、保険期間の販売収入が過去5年間の平均収入の9割を下回ったときに、下回った額の9割を上限に補償が受けられる国の制

度。地域農業者の経営安定のためには有効な制度と考える。

行き先の不安感を感じる農業者に対し加入を支援することで加入を推進し大きな補償により、農業者の経営安定と地域農業の維持を図りたい。

今後は、支援実施に向けて制度設計をしていく。



## 問 農村型地域運営組織（農村RMO）への取り組み

**答** 中山間地域の農村を守る有効な手段

**問** 今後10年で農業就農者の減少が予測されるなか、安心して働き生活できる環境を整えていくことが重要、取り組みができる道筋を問う。

下八川産業振興課長 農村RMOは、本年度から国の交付金により県が推進する取り組み。

中山間地域において農用地や水路などの保全を行う中山間地域等直接支払制度や多面的機能支払制度と、サロンや買い物支援などの生活支援を合わせて行うもので、中山間地域の農村を守る有効な手段と考える。

勉強会等で取り組みを進めていく。

Region Management Organization

### 農村RMOとは？

「地域運営組織」、複数の集落を単位として多様な組織や関係者が連携して、農用地の保全管理、地域の農産物等を活用した農業振興、買い物や子育て支援等の生活扶助といった地域コミュニティ活動を維持する組織です。

**その他の質問**

・地域に合う有望作物の模索の現状と今後の計画

下川 芳樹 議員



## 問 高齢者への安心できる スマホ講習会を行政で

答 本年度は取り組み進めていく

問 昨年9月に、デジタル化が進む中での高齢者向けスマホ勉強会について質問した。4月から防災無線も新しく稼働し、

スマホによるLINEを活用した情報ネットワークで町民への情報伝達も向上している。  
高齢者もLINEが使える、安心できるスマホ講習会を行政が開催すべきだ。

岡田まちづくり推進課長  
昨年度はスマホ教室について、県立大学との連携を検討してきたが、コロナ感染拡大により事業を見送ってきた。本年度は実施に向けて取り組みを進めていく予定である。



町民向けのスマホ教室を

## 問 道の駅、取り組み状況に変化は

答 来年3月完成で予定どおり

問 本年3月に確認した道の駅の取り組み状況に変化はないか。事業費、工期、商品確保、おもちゃ美術館、道の駅と町なかをつなぐシャトルバスについて問う。

下八川産業振興課長 事業費、建設工期については、6月3日に工事の入札を行い来年3月31日の完成で予定どおり進んでいる。商品準備は農協、はちきんの店、生産者と個別に対応。出荷したい方への説明会も準備している。

おもちゃ美術館は佐川の特徴を生かし来年7月頃オープンする。シャトルバスは開業に合わせ実施する方向である。



道の駅起工式

## 問 コロナ対策、農業にも支援を

答 支援策、9月補正で検討

問 6月補正に盛り込まれた新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金には、農業部門に特化した事業が含まれていない。事業対象であるのに、経営に苦慮している農業者への支援はないのか。



農業者への支援を

下八川産業振興課長 これまで農業者に限った町の支援策は実施していない。資材等の高騰の現状もあり、本年度は支援策を行う。農業者が加入する収入保険自己負担への補助、燃料や資材高騰の状況を踏まえた支援策を、9月補正で検討していく。

その他の質問

・人・農地プラン作成状況について  
・再犯防止推進計画の策定について





岡林 哲司 議員

**問** 町はハラスメント防止に関する要綱を令和2年7月に施行している。同要綱の周知の状況、相談の現状を問う。また、相談しにくい状況になっていないか。

## 問 パワハラ防止 どう取り組むか？

**答** 絶対に許さない  
強い意志で取り組む



やっと表に出る時代になった。

町長には、しっかりと調査し、常習性や、他に被害者はいないかを明らかにし、あれば重い懲罰を与える、という強い意志で取り組んで頂きたい。

片岡総務課長 本来公務の職場は模範となる立場。理解を深め、職員が力を発揮できる環境が求められる。相談は過去に1件あった。

風通しをよくし、なんでも相談できる信頼関係を築いていきたい。

片岡町長 今後は迅速か

## 問 民生委員、持続可能にする 取り組みは

**答** 欠員ある、連携など改善の余地ある

つ適正に調査を実施し、事実が確認されたときは厳正かつ適正に対処をしていく。  
全職員共通の意思でハラスメントは絶対に許さないという強い気持ちと意志で取り組んでいく。

**問** 民生委員制度の継続が全国的に危ぶまれている。わが町の現状、活動費や受け持つ人数はどうか。

国の制度改善が必要だが、町としての対策は。

岡崎健康福祉課長 民生委員は定数45人で欠員3名、主任児童委員が定数6人で欠員なし、地域の福祉のために非常に重要な役割を担っている。  
活動費は費用弁償として月5千円ほど、担当人数には10倍程差がある地区もある。  
地区によっては「福祉協力員」が民生委員の補助をしているところもある。民生委員のなり手不足は近隣市町村も同じ状況。「地域のつなぎ役」に徹することができるよう、行政、社協や他の機関が連携し、責任をもつて役割を果たしていく。



困っていることは無いですが

## 問 奨学金返還補助制度、他課との連携を

**答** 移住促進にもつなげていく

**問** 本年4月に開始した奨学金返還補助制度、利用状況と周知の方法は。定住につながる制度だが、移住促進のまちづくり推進課との連携をどのようにしているか、していくか。

廣田教育次長 5月末までの問い合わせ10件、申請6件で交付決定が4件、手続き中が2件。  
4月の広報・町のHPに掲載している。奨学金の

納付書にも同封するなどしている。  
今後は奨学金等の募集の際に周知し、チラシを作製し同封していく。  
まちづくり推進課と協議・連携し、移住希望者向けチラシやパンフレットへの掲載など進めていく。

### 奨学金の返還を 佐川町が支援します！

佐川町に10年以上定住する  
意志のある40歳未満の方

詳細は町のHPもしくは  
教育委員会にお問合せください



その他の質問

・道の駅の公園インクルーシブ遊具について

・道の駅芝生広場に  
野外ステージを

## 佐川高校訪問

広報編集委員会

6月16日、佐川高校を訪問し、山田憲昭校長から入学生の動向や進路状況などの説明を受け、意見交換しました。

学校長は今年度、嶺北高校から赴任し、中山間地の県立高校として共通する現状や課題を対比させながら課題などを提起されました。

何よりも生徒数確保が最大の課題となっています。



**質問** 前任校ではどんな取り組みをされてきましたか。

嶺北高校は、地域の中学校の卒業生の4割が進学してくる中で、全校生徒100人規模を維持できるようになった。

その背景には本山町と土佐町が連携して地元の県立高校を存続するために、町営寮を建設したこと。寮の併設で地域外から進学生が30人ほどを占める状況を作り出した。

受け入れには地域みらい留学365という国内短期留学生制度も活用した。地域外からの生徒たちと地元の生徒たちとの関係性を懸念したが、逆に多様性が生まれて、いい刺激になっている。

一方、県外からの入学生徒の受け入れには、卒業後の進路の問題や、PTA活動は地元の保護者しか参加できないなどの課題もある。



**質問** 佐川高校の学校運営について、どんな構想をもたれていますか。

佐川高校の周辺の中学校卒業生は180人位で、その2割弱が進学してきます。

普通科として市内の高校と同じことができることを強くアピールしていきたい。また地域のニーズにアンテナを張ることが大事だ。

町内中学校や町長・教育長とも連絡を密にしている。

**質問** 高校生たちへの対応についてどんなことを考えていきますか。

コロナ禍で学生の心と身体の成長を支えながら、愉快で元気に楽しく高校生活を送ってほしい。経済的に困難な家庭の対応も重視している。

新カリキュラムに「探究学習」ができた。探究学習は地域ぐるみの支援を受けて活動するさくら咲くプロジェクトそのものです。

高校生たちに地域事業者などとの関わりの中で、地域の商売、事業を知ってほしい。そして地域の様々な課題を受け止めて、プロセスに触れることで自分自身の人生の課題として捉え、進路にかしてほしい。

**質問** 今後、地域との関わりで、どんなことを取り組んでいきたいと思えますか。

地域マネジメント部で活動する生徒を中心に、地域の方々と一緒に、地域づくりや地域への思い、願いを提案交流し合える機会を作りたい。

大学進学をめざす生徒には、教職課程の履修を勧めたい。将来教員免許を取得して、ぜひ母校に帰って来てほしい。



## 【今月の表紙紹介】



さかわ観光協会は、大山会長をはじめこの6名のスタッフで構成されています。

来春から牧野富太郎博士をテーマにした「NHK連続テレビ小説」の放送が決まり、佐川町にとっては千載一遇の大きなチャンスが到来しました。

当協会では、この追い風を活かし、佐川町の全国に向けた知名度アップおよび観光誘客をはかる取り組みをおこなっていきます。

みなさまのご支援をよろしく願います。



## あれはどうなったが？

## あの質問のゆくえ



「佐川中学校に設置された空調設備」  
国の補助金で快適に勉強できる環境が整いました。

## 問 学校の空調設備について

国の補助事業の概要説明と整備工事を町内事業に発注を求める（2018年12月議会：坂本・松浦議員が議案質疑で質問）

答 町内6校全ての普通・特別教室にエアコン設置。  
小学校123台、中学校52台。  
町内発注は検討する。

## どうなった

町内業者に発注し、小学校、中学校の順に工事。2019年8月末完成。  
総工事費【2億7,600万円】

## 【お詫び（国）】

議会だより第90号のP3下部の表内に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

増減額の部分について  
正 △2千607万  
誤 △2億6千70万

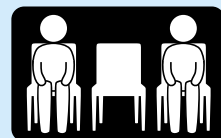
## 【お詫び（町）】

議会だより第90号の編集後記で橋元議員が「条例、規則に位置づけられていません」と書いたことは誤りでした。お詫びして訂正いたします。  
正しくは「佐川町議会広報の発行に関する条例」が平成11年9月24日付で施行されています。

あなたが選んだ議員の  
仕事ぶりを見にきませんか？

次の定例会は9月2日（金）午前9時  
開会予定です。傍聴においでください。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため傍聴席に入場  
いただける人数を制限する場合があります。



## 編集後記

「町議会は、何をしているの？」  
と町でよく言われます。

議会は、住民の皆様の身近な生活問題に直結しており、扱う課題は、多岐に亘っており、議員一年目である私は、学びながら、様々な課題に取り組み、日々奮闘中です。

まずはこの「議会だより」を手にとってご一読いただき、議会は何をしているか、を的確にお伝えできる「入り口」を目指しています。限られた紙面ではありますが、少しずつ工夫を重ね、議会の中身をお伝えし、皆様とともにまちづくりを一緒に進めていきたいと思っています。ご意見、ご要望などお気軽にお寄せください。

これからも佐川町議会をよろしくお願いたします。

山本 和輝

## 議会広報編集委員会

委員長 田村 幸生  
副委員長 齋藤 光  
委員 橋元 陽一  
委員 山本 和輝  
委員 岡林 哲司  
※わかりやすい紙面と心がけています。  
読後のご感想、ご意見をお寄せください。



## 鳥獣被害対策とジビエ加工に挑戦 さかわのお山のわるさん房

尾川松の木で鳥獣被害対策とジビエの加工料理に挑戦する市原英明さん(43歳)ご家族と師匠の山本健次郎さんにお会いして来ました。



市原英明さん、山本健次郎さん、市原魁さん

現在の鳥獣駆除の状況は

これからハンターが高

齢化していく中、過疎が進むなど10年もすればイノシシも急増してくるというのが歴然としている。最近、この地域にシカも現れるようになり、10頭ほど捕獲した。

狩猟を始めたきっかけは

24歳頃から狩猟の道に入り、佐川町猟友会にも所属した。きっかけは地元で働きながら自然を相手に、生活や食べる術を身につける生き方を楽しまたい気持ちがあったから。

狩猟の師匠は

近くに住む山本健次郎さん(73歳)に師事して、狩猟の技術を伝授していただいた。

山本さんは、追われるイノシシが逃げていく方向が見えるとのこと。県内でもトップクラスのハンターです。



全国的に鳥獣被害は増えている

狩猟はいつ頃かへ

仕事か休みの日に尾川の山を中心に猟をしていた。猟期は定められているが、鳥獣被害対策もありほぼ1年中、わなど猟銃を併用して猟をしている。

店舗を建設することになったのはなぜ

今まで、肉の調理を県外へ依頼して加工し、斗賀野たらふく祭りなどに出品してきたが、コロナ禍で中止になり、2021年6月店舗を開店した。ネット販売に加えこれから開設予定の道の駅へも出店したい。

店に出す加工品は、どんな工夫をしていますか

瀬戸内海のイノシシの肉味には及ばないが、こちらで捕獲するイノシシは血抜きを上手くすること、とても美味しく食べることができる。

ジャーキー、ハムやソーセージ、また特性ハンバーガーなど商品の販売を広げていきたい。



臭みや癖の少ない美味しいお肉

後継者のことや若い世代のハンターがいないことは

小さい頃から猟に連れ出してきた息子が21歳になった。

いま狩猟免許を取得し、猟銃所持免許の交付も間近で、後継者として期待している。その世代の若者にも声をかけて行きたい。

子どもたちの世代が地元で生活できる地域づくりの一翼を担っていききたい。

「さかわのお山のわるさん房」  
佐川町本郷1210  
営業日 土曜日他  
営業時間 10時～14時  
詳細はInstagramで発信しています。



猪狩りしもって  
待ちゆうきね!



あなたの周りで、佐川町の元気のためにがんばっている「組織やグループ」をぜひご紹介下さい。